

第 363 回研究報告会 (11 月 29 日)

「車いすスポーツへの挑戦」

糸賀 亨弥

(NPO 法人ホスピタルフットボール協会代表理事)

糸賀氏は、現在、NPO 法人ホスピタルフットボール協会の代表理事を務めるかわら、天理大学アメリカンフットボール部の監督を務めている。今回の研究会では、糸賀氏が現在の活動に取り組むことになった経緯や、現在の活動内容が報告された。

糸賀氏と車いすアメリカンフットボールの出会いは、天理大学アメリカンフットボール部で活動していた学生が、試合中の事故が原因で、体の自由を失ってしまったことにさかのぼる。学生にもう一度アメリカンフットボールをさせてあげたいと考えた糸賀氏は、電動車いすや車いすを用いたアメリカンフットボールを模索した。アメリカでも車いすアメリカンフットボールが行われているが、アメリカで使用される電動車いすは制限速度が日本より速いため、よりスピード感があるという。糸賀氏は、車いすアメリカンフットボールの特徴を説明しながら、その共生社会への展望を指摘した。

また、病院で入院している子どもたちに対して、ホスピタルフットボールを行ったり、サイコロとカードを用いたボードゲームを開発したりすることで、病気の子どもたちを病院の外の世界とつなぐ試みも行ってきた。(澤井真 記)

2023 年度伝道研究会 (12 月 26 日)

「社会福祉法人学正会の歴史と現在の活動について」

金納 理一

(天理教蒲池分教会長・社会福祉法人学正会理事長)

社会福祉法人学正会のもとを辿れば、天理教蒲池分教会の金納伊之助初代会長が昭和初期頃、当時、差別的な扱いを受けていた地域のハンセン病の人々を教会に受け入れ、生活支援や就労支援を施したことが礎となる。

終戦後、当時天理語専在学中であった弊法人創設者となる金納学は、古野清人学長から、「天理教人としても本来の使命である救世済民の実をあげるべき重要な時期であるので、人間の内的指導としての布教活動と共に、外形的救済の場としての社会福祉事業の振興は、現在の急務である」との助言もあり、昭和 26 年、蒲池保育園を設立、その後、児童養護施設、障がい者支援施設、高齢者施設等を開設し、現在 13 施設 35 事業を展開している。

学正会職員一同は、「全ての人々が、自分中心の心遣いではなく、周りの皆さまの幸せを願い、互いに尊重し、助け合うような姿」、すなわち陽気ぐらし世界の実現を目指す、という信念で行動している。

その大きな理念を達成する手段として、児童福祉・障がい者福祉・高齢者福祉の運営、必要な専門的技術や知識の向上に努めると共に、カルチャー、クリエイティブ、コミュニティーといった心の 3C にも積極的に挑戦して、誰にも遠慮気兼ねする

ことなく訪問できるような環境とイメージを創造し、現在の短期的な思考重視の世の中から長期的な思考へ成長させていきたいと考えている。

特に力を入れているのは、SDGs と国際交流である。法人内の 12 名の SDGs アンバサダーを中心に様々な提案を行っている。卒園証書にバナナペーパーを採用し、「かまちアクポニ Lab」にて完全室内型アクアポニクス実験場を設置した。国際交流は、理念に基づき職員の採用枠を海外に拡げ、50 年以上にわたる韓国福祉団体との交流では、2023 年、蒲池雅楽部がソウルと木浦で演奏を披露した。

教会活動としても、表統領の「これからの道の歩み」を参考に、15 年先のビジョン「2031 年迄にみんなのハンガアウト教会を目指す～心の 3C の提供を通して～」を策定、ブラッシュアップしながら前向きに進めている。

私たちは、良き伝統を守りながら、新しい取り組みも行うと同時に、今までやってきたことをいかに新しく見せるかという視点も重視している。

「みんな勇ましてこそ、真の陽気という。面々楽しんで、後々のもの苦しますようでは本当の陽気とは言えん」と言われるように、今現在だけを考えて物事を進めていけば、次の世代は必ず苦難の道を歩むことになるだろう。次世代に少しでも利息をつけて、「陽気ぐらし」というバトンを繋ぐことが私たちの使命と肝に銘じ、目標完遂に近づきたいと思っている。

## 2023 年度公開教学講座のご案内

### — 信仰に生きる『逸話篇』に学ぶ (9) —

2023 年度の公開教学講座は、オンラインで配信しています。是非ご視聴ください。

- 第 1 回 6 月 井上昭洋所長 167 話「人救けたら」
- 第 2 回 7 月 尾上貴行研究員 168 話「船遊び」
- 第 3 回 9 月 金子昭研究員 122 話「理さえあるならば」
- 第 4 回 10 月 澤井治郎研究員 146 話「御苦労さん」
- 第 5 回 11 月 島田勝巳研究員 165 話「高う買うて」
- 第 6 回 1 月 堀内みどり主任 113 話「子守歌」

## 2024 年度公開教学講座のご案内

### — 信仰に生きる『逸話篇』に学ぶ (10) —

2024 年度の公開教学講座は、以下の日程でオンライン配信いたします。

- 第 1 回 6 月 井上昭洋所長 172 話「前生のさんげ」
- 第 2 回 7 月 澤井真研究員 114 話「よう苦労して来た」
- 第 3 回 9 月 岡田正彦研究員 135 話「皆丸い心で」
- 第 4 回 10 月 八木三郎研究員 36 話「定めた心」
- 第 5 回 11 月 森洋明研究員 85 話「子供には重荷」
- 第 6 回 1 月 調整中 144 話「天に届く理」